

日本血液浄化技術学会 投稿規定（案）

2009年 4月 1日施行
2017年 4月 1日改定施行
2020年 1月 1日改定施行
2020年 2月 18日改定施行
2021年 10月 7日改定施行
2022年 9月 9日改定施行
2024年 3月 17日改定施行

- ◆ 本誌では血液浄化医療、技術全般にわたる原稿で、他誌に発表されていないものを掲載します。
- ◆ 投稿は原則として本会員といたします。但し、共同著者もしくは依頼原稿はこの限りではありません。
- ◆ 原稿の採否は査読委員会で討議し、ご通知いたします。また編集方針に従って原稿の加筆、訂正、削除などをお願いすることがあります。
- ◆ 原稿の様式
 - 1) 総説
特定の分野や主題について、関連文献、資料に基づいて総括的に論評した記事。
 - 2) 解説
特定の分野や主題について解説した記事。
 - 3) 原著
血液浄化およびその関連分野に関わる研究、開発、調査で、独創性、新規性のある文献で、著者名と所属機関名が必ず記載されており、要旨や要約、目的、対象、方法、結果、考察、結論の体裁で構成されているもの。
 - 4) 症例報告
実際の経験症例を取り上げた報告記事。
 - 5) 技術・工夫
装置や製品、業務などに対する新しい試み、経験や応用などをまとめたもの。
 - 6) 会議録
学会、研究会や各種機関、団体で発表される抄録および要旨。
 - 7) 短報
研究の一部分や特定のテーマに焦点を当て、その結果や考察を簡潔にまとめたもの。構成は、原著あるいは症例報告に準ずる。
 - 8) レター
手紙形式の記事。
 - 9) Q&A
質問と答えで構成された記事。

◆ 原稿の作成

- 1) 原則としてパーソナルコンピュータを使用し、文字のみの本文を Word または Text のファイル形式で作成してください。
- 2) 原稿の文字数と図表数は以下の通りとし、図表は 1 点につき 400 字前後を減じてください。また本文には頁をつけてください。
 - ① 総説と解説 15,000 文字以内、図表 8 枚以内
 - ② 原著と症例報告 12,000 文字以内、図表 6 枚以内
 - ③ 技術・工夫 8,000 文字以内、図表 4 枚以内
 - ④ 会議録と短報 4,000 文字以内、図表 2 枚以内
 - ⑤ レターと Q&A 2,000 文字以内、図表 2 枚以内
- 3) 原稿は邦文で、原則として当用漢字および新仮名づかいを使用し、句読点は正確に記し、英文のタイトルと Abstract も用意してください。
- 4) 原則として難解な数式、特殊な用語、外国語は避けて記述し、やむを得ず用いた場合には脚注を付けてください。
- 5) アラビア数字、国際単位 (SI 単位) を用いてください。
- 6) 図表は Word、Excel、Power Point、JPEG、GIF、又はこれに準じ日本血液浄化技術学会が認めたもので作成してください。図、写真などは鮮明なもので作成してください。掲載は原則的に白黒印刷となりますので、カラーで提出される場合は印刷時のコントラストにご配慮ください。他誌書から図表を転載利用する場合は、著作者ならびに出版元の許諾が必要です。自著からの再使用についても出版元の許諾が必要となりますのでご注意願います。
- 7) 図表は本文とは別に、それぞれのみのファイルを用意し、図表の下に番号を記し、タイトルもしくは説明文を添えてください。本文中に挿入位置を明示してください。
- 8) 文献は本文中の引用箇所、半角上付で引用順に 1),2)3-5)のように必ず記載してください。
 - ① 雑誌の場合
著者名 (全員) : 論文名, 雑誌名 巻 : 頁 (初め-終わり), 西暦年
 - ② 書籍の場合
著者名 (全員) : 論文名, 書籍名 (編者名), 頁 (初め-終わり), 出版社名, 所在地, 西暦年
 - ③ 誌名を略記する場合
出版雑誌の定める略名を使用し、また外国のものは Index Medicus の略称に準じてください。
 - ④ 「孫引き」を避け、必ず原典にさかのぼって出処を明示してください。
- 9) 個人情報保護に配慮して執筆願います。

◆ 原稿の体裁

表題頁、本文、文献、図表の順にまとめてください。

1) 表題頁

① 題名

日本語と英文の双方を用意してください。

サブタイトルにはハイフオン(ー)を付けてください。

② 著者および共同著者

日本語とローマ字表記で記載してください。

所属の異なる場合は、名前の右端上に、名前*¹、名前*²のように番号を付けて区別してください。

いずれにも読みガナを入れてください。

③ 施設名、所属

日本語と英語で記載してください。

所属の異なる場合は改行し、右端上に施設名 所属*¹、施設名所属*²のように番号を付けてください。

④ キーワード

日本語と英語で5語以内のキーワード、key words を入れてください。

⑤ 要旨

邦文は800字以内の、英文は200語以内のAbstractを用意してください。

⑥ 連絡先

筆頭者の氏名、郵便番号、住所、電話番号、FAX番号、電子メールアドレスを記載してください。

なお、英文表記もお願いします。

2) 本文

論文はI. 緒言(はじめに、まえがき)、II. 研究方法(対象、症例、方法)、III. 研究結果(結果)、

IV. 考察、V. 結論(結語、まとめ、おわりに)の順序で記述してください。

◆ 著作権

掲載された論文の著作権は日本血液浄化技術学会に帰属するものといたします。

◆ 利益相反(COI)について

発表論文提出時に学会ホームページの『日本血液浄化技術学会における利益相反(COI)に関する指針』および

『同取り扱い細則』に従い、当該研究論文の著者および共著者のCOI状態を適切に開示するものとします。

COI状態の有無を本文末尾(「結論」と「参考文献」の間)に記載して下さい。

例文① 著者の利益相反開示:本論文発表内容に関連して開示すべき利益相反はない。

例文② 著者の利益相反開示:著者(〇〇)は〇〇株式会社より寄付を得ている。それ以外の開示すべき利益相反状態はない。

※利益相反(COI)に関する指針: https://jstb.jp/pdf/jstb_coi_ver1.0.pdf

※利益相反(COI)に関する取り扱い細則: [jstb_coi_detai_202111.pdf](https://jstb.jp/pdf/jstb_coi_detai_202111.pdf)

◆ 二重投稿について

日本血液浄化技術学会では、論文の二重投稿を禁止します。

同一の研究結果についての論文等（投稿中のもの、受理されたものを含む）を2つ以上の審査機関・出版社等に投稿することは「二重投稿」とみなされます。著者がすでに発行されている自著論文(共著者を含む)と同一の患者群や対象群を用いる場合には、当該論文を引用の上、論文中に明記してください。

二重投稿が疑われる場合には、編集委員会にてその内容を検討し、二重投稿と判断された場合には、その論文の掲載を取り消します。さらに編集委員会に検討の上その悪質性が認識された場合には、「1年から5年の投稿禁止」、「一定期間の会員権利禁止」などの罰則を与えます。発表論文のご提出にあたっては、論文の内容が「二重投稿」に該当しないことを必ず確認してください。

◆ 転載・引用について

他の文献より文章、図、表などを転載・引用される場合は、予め著作権者の許可を得てください。また、それらには引用先（著者名、タイトル、書名・雑誌名、発行所、巻数、頁、発行年）を明示してください。その際、原著者との交渉は執筆者にてお願いいたします。

◆ 研究倫理

臨床研究の場合は、所属施設内の倫理委員会またはそれに準ずる機関の承認を得てください。ならびにその承認番号を論文中に明記してください。投稿者の周辺に適切な研究倫理審査委員会がない場合は、本学会で研究倫理審査を受けることが可能です。

◆ 英文校正を受けて、英文校正証明書を添付してください。

◆ 著者校正は原則として1度行います。共著の場合は校正者を指定してください。

◆ 著者負担費用

本誌では掲載料を頂きませんが、別冊ご希望の場合は50部単位で実費にて作成致します。

◆ 原稿の送付先

電子メールにて、文字原稿、図表ファイルを日本血液浄化技術学会事務局にお送りください。また、文字原稿、図表ファイルそれぞれをPDF形式に変換したファイルも合わせて添付してください。なお、欧文論文は、本学会公式欧文誌 Renal Replacement Therapy へ投稿してください。

一般社団法人 日本血液浄化技術学会

E-MAIL : contact@jstb.jp